



決勝レポート

2011/8/7 Rd-4 ツインリンクもてぎ

天候：晴れ 気温：32.7℃ 出走台数：17台

観客数：6日(土)5,500人 7日(日)11,000人

猛暑の中迎えた第4戦ツインリンクもてぎは、昨日同様 うだるような暑さ、しかしマシンがグリッドに着くころには厚い雲と冷たい風が吹き始め、天候の急速な変化も予想された。3番手スタートの塚越選手、5番手スタートの伊沢選手、ともにスタートの動きだしは抜群。2コーナーでは2位、3位の位置取りを、しかしイン側のオリベイラ選手に塞がれる形でスタートポジションキープの3番手、5番手でオープニングラップを周回。

塚越選手はやや軽め、伊沢選手はフルタンクと、2台で戦略を分けたチームは、それぞれ1回目のピットインに向けて刻々と変わる戦略をドライバーに指示、見えないタイム差を削って走行する。まず伊沢選手は9周目にピットイン、タイヤ交換のみを終えコースに戻った。

塚越選手は前を走る2台のピットインタイミングに合わせ、20周目にピットへ、タイヤ交換と給油を行ったが、タイヤ交換のみを行った中嶋選手に先行を許すことに。その後0.5秒ずつタイムを削りながら追走する中、32周目に2回目のピットイン、ミスないピットワークで塚越選手をコースへと送った。

前走車両のペースが遅く抜きあぐねていた伊沢選手も33周目にピットイン。チームは最高のピット作業でポジションアップを果たす。伊沢選手はレース終盤でも周回遅れの車両による走路妨害などに苦戦を強いられたが、巧みにこれを処理し。塚越選手4位、伊沢選手6位でレースを終えた。

40：伊沢 選手 6位

スタートは非常によく、同じく良いスタートを切ったチームメイトの塚越選手とともにオリベイラ選手を抜きたかったのですが、位置取りが良くなくポジションキープとなりました。ピット作業は素晴らしく、ポジションアップですばやくコースに戻してくれましたが、コースに戻った場所が運悪く、後半のペースが上がりませんでした。レースペースが悪くなかったことはプラスですが、その前に、まず予選の組み立てを見直します。

41：塚越 選手 4位

スタートはGOOD。ただイン側のオリベイラ攻略ができなかった。前を行く2台についていくことが絶対条件の中、フルタンクでスタートしたと思われる37号車と同じペースでしか走れず、結果 先行を許してしまいました。ピット作業はミスなく良かったので、コース上でタイムを削るのみなのです、とにかく予選もレースでも、この差を埋めたい。

そんな中でも、良い方向のセットアップは確認できたので、次戦トップ3台のトヨタ勢に割って入り、チャンピオン争いに加わってゆきます。